



# キツタ (フユツタ) [木蔦 (冬蔦)]

5本の樹

常緑 / つる類 / 木本植物 / 在来種



**科名** ウコギ科 (APGⅢ)

**特記** 生長：速い  
草本扱い (保証の観点より)

山野にごく普通に生育している常緑のつる植物。日本在来のヘデラで、外来のヘデラ類に比べ生長は遅いが強健。気根により大きな樹木の幹や岩場を登るため、壁面緑化に利用される。幼葉は3～5裂の掌状になるが、大きく成熟したつるの成葉は丸い卵形になることが多い。



## Memo

落葉するブドウ科のツタは「ナツツタ」、常緑のウコギ科のキツタは「フユツタ」とも呼ばれる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸 花期											■		
🍒 果実				■									
🍁 紅葉													
🌱 施肥		(痩せ地でければ不要)											
✂️ 剪定		■ (つるの整理)											


好みの環境		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
日当たり	陽	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	陰
土壌	乾	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	湿
寒さ	強	○											弱
暑さ	強	○											弱
潮風	強	○											弱


観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

**ポイント** 日陰地や痩せ地にも適応し土質を選ばない。気根を出して石垣や樹木を這い登る。基本種は、四季感がなく変化に乏しいが、園芸品種に葉の周囲に黄色い斑が入る覆輪(ふくりん)キツタがある。

**剪定** ネット下地の場合、自力では絡まないのので、つるを誘引し留める必要がある。当初、細かった気根は、定着すると太さを増して容易には外れなくなる。余分なつるや古いつるは早めに切除するとよい。

**病虫害** アブラムシやカイガラムシが寄生すると、その排泄物にカビの一種の「すす病」が誘発されるので一緒に対処する。風通しが悪いと炭そ病(カビの一種)にかかり、葉に黒斑が広がることがある。

呼べる鳥  [カケス](#)・[シロハラ](#)・[メジロ](#)・[アカハラ](#)  
[ジョウビタキ](#)・[ツグミ](#)・[オナガ](#)  
[シジュウカラ](#)・[レンジャク類](#)

呼べる蝶  [ルリタテハ](#)・[ヒオドシチョウ](#)